



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月24日

上場会社名 株式会社アイチコーポレーション 上場取引所 東・名
 コード番号 6345 URL <https://www.aichi-corp.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三浦 治
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中澤 宏 (TEL) 048-781-1111
 定時株主総会開催予定日 2020年6月18日 配当支払開始予定日 2020年6月19日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	58,336	△5.7	5,857	△16.3	6,219	△15.9	4,923	△10.9
2019年3月期	61,838	0.6	7,000	△7.6	7,393	△11.2	5,525	△4.5

(注) 包括利益 2020年3月期 4,398百万円 (△26.9%) 2019年3月期 6,012百万円 (△8.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	63.42	—	7.4	7.4	10.0
2019年3月期	71.18	—	8.8	8.9	11.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 187百万円 2019年3月期 142百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	82,763	67,944	82.1	875.30
2019年3月期	84,562	65,254	77.2	840.64

(参考) 自己資本 2020年3月期 67,944百万円 2019年3月期 65,254百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	7,589	△4,174	△1,814	7,718
2019年3月期	1,492	86	△1,821	6,149

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	1,707	30.9	2.7
2020年3月期	—	11.00	—	13.00	24.00	1,862	37.8	2.8
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては未定です。決定次第お知らせいたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的な業績の見通しを立てることが困難なため、現時点では未定であります。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 - 社（ - ）、除外 - 社（ - ）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	79,453,250株	2019年3月期	79,453,250株
② 期末自己株式数	2020年3月期	1,828,669株	2019年3月期	1,828,270株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	77,624,803株	2019年3月期	77,625,479株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・ 業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、期初より雇用・所得環境の改善、個人消費の持ち直しが見られ、回復傾向にありましたが、一方で、米国の保護主義的な通商政策の長期化や中国経済の減速などの影響による製造業の輸出低迷や生産の減少など、企業収益は慎重な見方で推移いたしました。さらに、期末にかけて発生いたしました、新型コロナウイルス感染症拡大からの経済活動の減速による景気の悪化が懸念され、先行きが見通せない状況にあります。

このような環境の中、特装車の販売につきまして、第2四半期連結累計期間までは排ガス規制による一時的な需要増加がありましたが、第3四半期連結累計期間からの反動減、および台風19号による影響などにより、レンタル業界を除き、前期に比べ売上が減少いたしました。

この状況のもと、当期の連結経営成績は、売上高は前期を35億2百万円(6%)下回る583億36百万円となりました。セグメント別には、特装車売上高は前期を34億32百万円(7%)下回る464億58百万円、部品・修理売上高は前年同期並みの111億27百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前期を11億42百万円(16%)下回る58億57百万円、経常利益は前期を11億73百万円(16%)下回る62億19百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は前期を6億1百万円(11%)下回る49億23百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

流動資産は前期末に比べて3億96百万円減少し、544億76百万円となりました。これは主に、預け金が50億7百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が51億13百万円、仕掛品が2億87百万円減少したことなどによります。

固定資産は前期末に比べて14億1百万円減少し、282億86百万円となりました。これは主に、投資有価証券が9億34百万円、建物及び構築物(純額)が4億4百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産合計は前期末に比べて17億98百万円減少し、827億63百万円となりました。

② 負債

流動負債は前期末に比べて23億57百万円減少し、125億15百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が17億63百万円、未払法人税等が3億32百万円減少したことなどによります。

固定負債は前期末に比べて21億31百万円減少し、23億3百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が21億80百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前期末に比べて44億88百万円減少し、148億18百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は前期末に比べて26億90百万円増加し、679億44百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が5億54百万円減少したものの、利益剰余金が32億15百万円増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は77億18百万円となり、前期末に比べて15億68百万円(26%)増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前期末に比べて60億96百万円増加し、75億89百万円となりました。

主な資金の増加要因は、売上債権の減少額の増加92億7百万円などです。また、主な資金の減少要因は、仕入債務の減少額の増加26億96百万円などです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前期末に比べて42億61百万円増加し、41億74百万円となりました。

主な資金の減少要因は、預け金の増加36億80百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出の増加2億53百万円、投資有価証券の売却による収入の減少2億25百万円などです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、前期末に比べて7百万円減少し、18億14百万円となりました。

(4) 今後の見通し

次期の経済見通しにつきましては、世界的な拡大を見せる新型コロナウイルス感染症の影響を受け、雇用環境、企業収益の悪化をはじめ景気の先行きが見通せない状況が続くと思われまます。このような環境下で、当社は現時点で次期の業績予想の合理的な算定が困難な状況にありますので、予想値の公表は見送らせていただきます。なお、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、将来の国際会計基準(International Financial Reporting Standards)適用に備えて検討を行っております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,442,894	1,364,112
預け金	24,286,493	29,293,978
受取手形及び売掛金	24,159,059	19,045,242
商品及び製品	1,470,999	1,540,793
仕掛品	1,644,939	1,357,019
原材料及び貯蔵品	1,258,816	1,273,767
その他	610,479	603,867
貸倒引当金	△82	△1,963
流動資産合計	54,873,600	54,476,818
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,962,850	19,090,158
減価償却累計額	△10,715,897	△11,248,004
建物及び構築物(純額)	8,246,952	7,842,154
機械装置及び運搬具	8,521,567	9,129,945
減価償却累計額	△5,823,478	△6,472,984
機械装置及び運搬具(純額)	2,698,089	2,656,961
工具、器具及び備品	2,742,535	2,853,903
減価償却累計額	△2,430,471	△2,580,490
工具、器具及び備品(純額)	312,063	273,412
土地	8,525,575	8,524,839
リース資産	770,007	820,548
減価償却累計額	△375,773	△370,526
リース資産(純額)	394,234	450,021
建設仮勘定	133,835	1,634
有形固定資産合計	20,310,751	19,749,024
無形固定資産	1,015,904	839,521
投資その他の資産		
投資有価証券	6,576,365	5,641,595
繰延税金資産	304,456	372,397
その他	1,486,882	1,691,355
貸倒引当金	△5,784	△7,051
投資その他の資産合計	8,361,920	7,698,297
固定資産合計	29,688,576	28,286,842
資産合計	84,562,176	82,763,661

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,311,428	8,547,921
リース債務	90,444	99,348
未払法人税等	1,281,952	949,564
役員賞与引当金	32,000	32,000
製品保証引当金	201,738	138,409
その他	2,955,137	2,748,071
流動負債合計	14,872,702	12,515,315
固定負債		
リース債務	339,179	388,251
再評価に係る繰延税金負債	616,302	616,302
役員退職慰労引当金	44,100	43,600
退職給付に係る負債	3,401,625	1,221,468
その他	33,388	33,767
固定負債合計	4,434,596	2,303,391
負債合計	19,307,299	14,818,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,425,325	10,425,325
資本剰余金	9,923,356	9,923,356
利益剰余金	44,118,766	47,334,222
自己株式	△917,709	△918,004
株主資本合計	63,549,738	66,764,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,441,100	2,886,803
土地再評価差額金	△1,624,044	△1,624,044
為替換算調整勘定	△182,650	△311,330
退職給付に係る調整累計額	70,733	228,626
その他の包括利益累計額合計	1,705,138	1,180,055
純資産合計	65,254,877	67,944,954
負債純資産合計	84,562,176	82,763,661

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	61,838,950	58,336,392
売上原価	47,832,283	46,094,744
売上総利益	14,006,667	12,241,648
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	875,315	635,097
広告宣伝費	91,099	90,369
販売手数料	14,369	18,561
役員報酬	89,531	70,807
給料手当及び賞与	2,465,007	2,447,810
役員賞与引当金繰入額	31,000	30,434
役員退職慰労引当金繰入額	8,100	7,700
退職給付費用	294,734	238,567
福利厚生費	547,933	521,304
通信交通費	294,018	266,984
減価償却費	518,611	451,025
修繕費	108,126	92,898
貸倒引当金繰入額	468	3,441
賃借料	146,645	188,001
研究開発費	492,027	394,617
その他	1,029,604	926,916
販売費及び一般管理費合計	7,006,595	6,384,535
営業利益	7,000,072	5,857,112
営業外収益		
受取利息	9,076	13,102
受取配当金	146,287	134,532
為替差益	31,498	—
持分法による投資利益	142,153	187,972
雑収入	66,326	61,735
営業外収益合計	395,342	397,342
営業外費用		
為替差損	—	33,737
雑損失	2,204	732
営業外費用合計	2,204	34,470
経常利益	7,393,210	6,219,984

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	22	331
投資有価証券売却益	413,690	173,182
受取保険金	—	742,479
特別利益合計	413,712	915,994
特別損失		
固定資産売却損	479	1,035
固定資産除却損	23,272	8,376
投資有価証券売却損	6,150	—
保険解約損	—	3,340
減損損失	395	25,238
特別損失合計	30,297	37,991
税金等調整前当期純利益	7,776,626	7,097,987
法人税、住民税及び事業税	2,378,500	2,069,770
法人税等調整額	△126,929	105,012
法人税等合計	2,251,571	2,174,783
当期純利益	5,525,055	4,923,204
親会社株主に帰属する当期純利益	5,525,055	4,923,204

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	5,525,055	4,923,204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	241,975	△554,296
為替換算調整勘定	△65,775	△11,280
退職給付に係る調整額	504,238	157,892
持分法適用会社に対する持分相当額	△192,506	△117,399
その他の包括利益合計	487,932	△525,083
包括利益	6,012,987	4,398,120
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,012,987	4,398,120
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,425,325	9,923,356	40,301,476	△917,134	59,733,023
当期変動額					
剰余金の配当			△1,707,764		△1,707,764
親会社株主に帰属する当期純利益			5,525,055		5,525,055
自己株式の取得				△575	△575
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	3,817,290	△575	3,816,715
当期末残高	10,425,325	9,923,356	44,118,766	△917,709	63,549,738

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,199,125	△1,624,044	75,631	△433,505	1,217,206	60,950,230
当期変動額						
剰余金の配当						△1,707,764
親会社株主に帰属する当期純利益						5,525,055
自己株式の取得						△575
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	241,975	—	△258,281	504,238	487,932	487,932
当期変動額合計	241,975	—	△258,281	504,238	487,932	4,304,647
当期末残高	3,441,100	△1,624,044	△182,650	70,733	1,705,138	65,254,877

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,425,325	9,923,356	44,118,766	△917,709	63,549,738
当期変動額					
剰余金の配当			△1,707,748		△1,707,748
親会社株主に帰属する当期純利益			4,923,204		4,923,204
自己株式の取得				△295	△295
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	3,215,455	△295	3,215,160
当期末残高	10,425,325	9,923,356	47,334,222	△918,004	66,764,898

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,441,100	△1,624,044	△182,650	70,733	1,705,138	65,254,877
当期変動額						
剰余金の配当						△1,707,748
親会社株主に帰属する当期純利益						4,923,204
自己株式の取得						△295
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△554,296	—	△128,680	157,892	△525,083	△525,083
当期変動額合計	△554,296	—	△128,680	157,892	△525,083	2,690,076
当期末残高	2,886,803	△1,624,044	△311,330	228,626	1,180,055	67,944,954

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,776,626	7,097,987
減価償却費	1,926,852	1,825,655
のれん償却額	107,935	52,893
減損損失	395	25,238
貸倒引当金の増減額(△は減少)	360	3,153
製品保証引当金の増減額(△は減少)	24,821	△63,329
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△547,692	△2,180,157
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△4,800	△500
受取利息及び受取配当金	△155,363	△147,635
持分法による投資損益(△は益)	△142,153	△187,972
投資有価証券売却損益(△は益)	△407,540	△173,182
受取保険金	—	△742,479
為替差損益(△は益)	—	△4,816
固定資産除売却損益(△は益)	23,729	9,080
売上債権の増減額(△は増加)	△4,137,694	5,069,908
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,448,039	139,843
仕入債務の増減額(△は減少)	978,617	△1,718,208
その他	194,952	196,894
小計	4,191,005	9,202,374
利息及び配当金の受取額	80,225	294,719
保険金の受取額	—	742,479
法人税等の支払額	△2,778,505	△2,650,572
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,492,724	7,589,001
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預け金の純増減額(△は増加)	320,000	△3,360,000
投資有価証券の売却による収入	537,250	311,542
有形及び無形固定資産の取得による支出	△866,296	△1,119,790
有形及び無形固定資産の売却による収入	9,486	47,730
その他	86,504	△53,999
投資活動によるキャッシュ・フロー	86,944	△4,174,517
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△575	△295
配当金の支払額	△1,707,764	△1,707,748
その他	△113,015	△106,261
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,821,355	△1,814,305
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,941	△31,476
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△231,744	1,568,702
現金及び現金同等物の期首残高	6,381,132	6,149,388
現金及び現金同等物の期末残高	6,149,388	7,718,090

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどに関連する事業を行っており、当社グループの報告セグメントは、高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどの売上を基礎とした特装车および部品・修理であります。

特装车セグメントは、高所作業車等の新車販売事業であります。部品・修理セグメントは、高所作業車等のアフターサービス事業であります。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

第1四半期連結会計期間から業績管理区分の見直しにより、報告セグメントとして記載しておりました「中古車」につきまして、「その他」に含めて記載しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	特装车	部品・修理	計		
売上高					
外部顧客への売上高	49,890,941	11,190,348	61,081,289	757,661	61,838,950
内部売上高又は振替高	4,642,030	133,792	4,775,823	31,080	4,806,904
計	54,532,971	11,324,141	65,857,113	788,741	66,645,855
セグメント利益	10,719,708	3,150,856	13,870,565	134,703	14,005,268
セグメント資産	—	—	—	—	84,562,176
セグメント負債	—	—	—	—	19,307,299
その他の項目					
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	—	—	—	—	1,051,816

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の中古車販売および教育事業等であります。

2 当社グループの各社は、それぞれが高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどの付帯業務に関連する事業を営んでおりますが、各報告セグメントは、売上区分ごとに区分しております。従いまして、各報告セグメントごとに資産・負債およびその他の項目に分配することが困難でありますので、合計金額のみ表示しております。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	特装車	部品・修理	計		
売上高					
外部顧客への売上高	46,458,683	11,127,186	57,585,870	750,522	58,336,392
内部売上高又は振替高	2,684,611	141,879	2,826,491	6,922	2,833,413
計	49,143,294	11,269,066	60,412,361	757,444	61,169,806
セグメント利益	8,912,034	3,261,075	12,173,109	101,094	12,274,204
セグメント資産	—	—	—	—	82,763,661
セグメント負債	—	—	—	—	14,818,706
その他の項目					
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	—	—	—	—	1,289,156

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の中古車販売および教育事業等であります。

2 当社グループの各社は、それぞれが高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどの付帯業務に関連する事業を営んでおりますが、各報告セグメントは、売上区分ごとに区分しております。従いまして、各報告セグメントごとに資産・負債およびその他の項目に分配することが困難でありますので、合計金額のみ表示しております。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	65,857,113	60,412,361
「その他」の区分の売上高	788,741	757,444
内部取引消去	△4,806,904	△2,833,413
連結財務諸表の売上高	61,838,950	58,336,392

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	13,870,565	12,173,109
「その他」の区分の利益	134,703	101,094
内部取引消去	1,398	△32,555
全社費用(注)	△7,006,595	△6,384,535
連結財務諸表の営業利益	7,000,072	5,857,112

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	840円64銭	875円30銭
1株当たり当期純利益	71円18銭	63円42銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	5,525,055	4,923,204
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益(千円)	5,525,055	4,923,204
普通株式の期中平均株式数(千株)	77,625	77,624

(重要な後発事象)

該当事項はありません。